

2025 東京都マスタース水泳競技大会 (50m)

追加要項

期日		入場時間	開始時刻	終了時刻
12月13日(土)	1日目	8:00	9:30	16:50(予定)
12月14日(日)	2日目	8:00	9:30	16:25(予定)

1. 競技について

- (1) (一社)日本マスタース水泳協会競泳競技規則に則り行う。水着の着用基準については(一社)日本マスタース水泳協会のホームページで確認すること。
- (2) 競技は全て男女別のタイムレースとして実施する。
- (3) レース後の退水は次組のスタート後、横退水すること。競技の妨げとならないよう注意し、役員の指示に従うこと。
- (4) 競技を棄権する場合の棄権届の提出は不要とする。
※招集所での点呼で出席を確認できない選手は棄権として扱う。
- (5) 背泳ぎでバックプレート、バックストロークレッジ付きのスタート台を使用する。調整は各自で行うこと。
- (6) リレーオーダーに変更が生じた場合、対象競技の下記時間前までに変更届を提出すること。
13日・女子フリー 11:30 男子フリー 11:30 混合フリー 15:30
14日・女子メドレー11:20 男子メドレー11:20 混合メドレー15:00
- (7) ゴールタッチはタッチプレートの有効面に確実にタッチすること。
- (8) 水着及び身体へのテーピングは禁止とする。治療目的の場合は審判長の許可を得ること。
- (9) その他
 - ・プールサイドでは、素足または室内履きを利用すること。(土足厳禁)
 - ・プールサイド以外では、履物を履き(素足厳禁)、水着のままでの歩行は禁止とする。
 - ・荷物等は各自で管理すること。

2 招集について

- (1) 招集は、大会関係室3(更衣室側)にて行う。本人確認のため、招集所にはADカードを持参すること。アリーナ内や招集所へ入る際にADカードを首から下げて入場すること。
※ADカードが無い選手のアリーナ内、招集所への入場は出来ない。
- (2) 招集前に自身が出場する組・レーンを確認すること。
- (3) 招集所に貴重品を持ち込まないこと。
- (4) 招集所の位置および順路は「会場図」を参照すること。

3 健康管理について

日頃より練習をし、万全な体調でレースに出場すること。体調がすぐれない場合は無理をせず体調維持に努めること。

4 入退場について

- (1) 会場（スタンド）への入場時間は、8：00とする。
- (2) 入場は、2階の西側自動扉からの入場とする。
- (3) 天候等により開場時間及び入場方法を変更する場合がある。

5 控え場所について

- (1) 控え場所は、選手・関係者は両側観客スタンド席とする。
- (2) 荷物・カード・紐などでの場所取り行為は禁止とする。一定時間以上放置された荷物類は、忘れ物として撤去する。
- (3) 敷物・テント類は、いかなる場所でも設置できない。
- (4) トレーナズベッドの設置・使用は禁止とする。

6 更衣室の使用について

- (1) メインプール更衣室を使用すること。入退室はプール側の出入口とする。
なお、ADがない者は更衣室へ入れないため注意すること。
- (2) 更衣室内のロッカーを施錠して利用する場合は申し込みを必要とする。使用希望の場合は申し込み用紙に補償金(¥5,000)を添えて、インフォメーションデスクで手続きすること。

※申し込みは、チームでの申し込みとし、個人での申し込みはできない。(1チーム1枚まで、先着順とする)

※補償金は鍵(カード)の返却時に全額返金する。鍵を紛失または未返却の場合は返金しない。

7 プールの利用について

- (1) 混雑状況によって利用方法を変更することがあるため、係員の指示に従うこと。
- (2) 監督・コーチのホイッスル・電子ホイッスル類は競技中の使用を禁止とする。
- (3) メインプール
 - ①水深 2m 水温 28.5度に設定
 - ②ウォーミングアップ時の9・10レーンはスタート側からとする。利用人数に応じてダッシュレーンを増やす場合がある。
 - ③公式スタート練習は8時45分～9時10分までの間、全レーンで行う。
 - ④パドル・コード類の使用は禁止とする。
 - ⑤練習時には貴金属・時計類を身に付けての入水は禁止とする。
- (4) ダイビングプール（終日使用可能）は水深が5mと深いため十分に注意すること。
ダッシュレーンを1レーン分、設置する（終日使用可能）

8 表彰について

世界記録または日本記録を樹立した選手のみ行う。

各種目、クラスで3位入賞した際の表彰は行わない。賞状はインフォメーションデスクから各自受け取ること。

9 プログラム（スタートリスト）

プログラムの配布・販売は行わない。スタートリストは、東京都水泳協会のホームページで確認すること。

10 競技結果について

- （１）会場内での速報結果の張り出しは行わない。
- （２）競技結果は、東洋電子システムのホームページに公開する。

<https://tdsystem.co.jp/>

11 選手の健康管理について

- （１）参加者の健康管理は本人の責任とし、各自で十分留意すること。
- （２）各チームは所属する参加者について次のことを確かめること。
 - ①医師の健康診断または自己申告に基づいて健康に異常がないこと。
 - ②競技大会当日より１ヶ月間、週１回以上の練習を行っていること。
 - ③大会期間中の事故・ケガは応急処置のみとし、その後は参加団体の責任で対応すること。

12 その他

- （１）水泳場に隣接する有料駐車場は台数に限りがあるため、公共交通機関を利用すること。送り迎え時の路上停車・路上駐車は絶対に行わないこと。
- （２）大会当日の忘れ物はインフォメーションデスクにて保管する。
大会終了後は即日処分する。
- （３）各種届け出用紙（リレーオーダー変更届／出場申告用紙（テーピング等）は
更衣室ロッカー利用（施錠）申請書など）はインフォメーションデスクに提出すること。
- （４）ADカードは東京都水泳協会のHPより各自でダウンロード（印刷）して必要事項を記入して持参すること。
- （５）更衣室内は履物禁止とする。
- （６）更衣室内に荷物を放置しないこと。
荷物の放置が確認された場合は速やかに撤去する。
- （７）更衣室ロッカー利用の申請を行っていない団体、選手は、ロッカーの使用はできない。
申請を行わずにロッカーを使用していることが確認された場合は速やかに撤去する。

【問い合わせ先】

公益財団法人東京都水泳協会 masters@tokyo-swim.org

※大会当日は、大会本部またはインフォメーションデスクでの対応とする。

以上